

企業向け女性活躍推進セミナー【府中市】

地域の実情と課題

- ・伝統産業の府中家具、繊維をはじめとした「ものづくり」のまちとして、工業を中心として発展し、共働きの家庭が多く、女性の就業率も県内平均よりも高い水準にある。
- ・一方、中小企業の多い環境から、多くの経営者には旧来からの女性雇用習慣がまだ根付いており、女性のキャリアアップも進んでいないことや、後継者不足をはじめとして人材確保に苦慮する経営者が多く、産業の衰退が進んでいる。

目的・目標

- 企業経営層に対してワークライフバランス、女性活躍推進が企業戦略として人員確保や新たな事業への発想につながると共通認識できることを目指す。
そこから企業が具体的に女性活躍に対する取り組みが実施できる仕掛けづくり及び支援方法を検討する。
- ・具体的な実践への支援案の策定

事業の特徴

経営者(人事・労務担当者)向けに、会社が利益をあげるためにいかに効率の良い、質の高い仕事ができる仕組みを作るために、現状と課題を講師とマンツーマンで協議し、方策について多角的に検討することとした。

今年度のセミナーの特徴として、これまでのセミナーに参加経験があり、特に女性が中心となって活躍されておられる企業の経営者と講師により、ワークライフバランスの必要性や具体的な経営戦略について協議し、社員を含めた意見交換を行い、参加者へ実践を促すことを目的とする。

連携団体

府中法人会: 会員への参加呼びかけ

事業の効果

自社の働き方等の見直しを検討している企業経営者と昨年度のセミナー講師のマンツーマンによるセミナーを行い、具体的な意見交換が実施でき、講師から適切なアドバイスを受けることができた。

- ・参加企業数: 1社(6人)
- ・自社の働き方について見直しが「必要」と感じた人の割合: 6/6(100%)

今後の課題

企業の改革への意欲は向上しているものの、その手法や経費の面での課題を持つ企業に対して、積極的な支援を検討することが必要である。

事業の概要

(1) 企業向けセミナーの開催

【マンツーマンミーティング】

自社の働き方等の見直しを検討している企業経営者と講師により実施
講師：WLBC関西 (Work Life Balance Consultant 関西) 福井正樹氏

ミーティング

【社員研修】

題目：「働くということ・・・」～ワーク・ライフバランスを考える～

講師：WLBC関西 (Work Life Balance Consultant 関西) 福井正樹氏

①働くという意味を考えよう②働きながらしなければならないこと
③働きながら生活を充実させるということ④働き方を考える⑤コミュニケーションを大切にしてチーム力を上げる⑥企業がはたさなければならないこと⑦人生のあり方とワーク・ライフバランス、という7つの観点で意見交換。



社員研修

